

『川岸児童遊園地改善計画案・防災施設の維持管理方針』に基づく

川岸児童遊園地の維持管理に係る 今後の取り組み方針



【目次】

1. 川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会の位置づけ …… 1
2. 本方針の内容 …… 1
3. 準備会の活動内容について …… 2
4. 準備会の活動成果報告 …… 4
5. 平成 26 年度からの取り組みについて …… 11

平成 26 年 3 月

川岸地区まちづくり推進協議会・川岸町会

【まとめ】川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会

1. 川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会の位置づけ

○川岸二丁目の一部地区とともに川岸地区全体の防災性の向上を図るために、川岸児童遊園地を、防災機能を備えた公園に改善し、日常時は憩い集える公園、災害時は被災生活を支える公園とするために、住民の視点で改善の方向性を示した『川岸児童遊園地改善計画案』が、平成 25 年 3 月に、川岸町会・川岸地区まちづくり推進協議会から、戸田市長へ提言されました。

○当該計画案の第 3 章では、平成 24 年度に、川岸町会と推進協議会の合同会議「川岸児童遊園地の防災活用を考える懇談会」を通じてまとめられた『防災施設の維持管理方針』が整理されており、下記の方針が示されました。



川岸児童遊園地の防災活用を考える懇談会の様子（平成 24 年度）

「川岸児童遊園地改善計画案（H24 年度）」より抜粋

『平成 26 年度の公園竣工に向けて、平成 25 年度も引き続き、川岸町会と川岸地区まちづくり推進協議会の代表者による会議を定期的で開催して、その体制と内容の具体化を話し合います。』

○上記方針に基づき、川岸児童遊園地の防災施設の維持管理に関する体制づくり等の準備を進めるため、川岸町会と推進協議会から推薦された幹事等 7 名により、川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会（以下、準備会という）を立ち上げ、その検討を行いました。

2. 本方針の内容

○準備会は、1 年間、計 8 回の検討を行い、防災施設の維持管理方針に基づき、体制づくり等に係る今後の取り組みの方針をまとめました。

○本書は、その成果を、関係者の皆さんに、ご報告するものです。



3. 準備会の活動内容について

○川岸児童遊園地改善計画案の趣旨に基づき、準備会では、下記の通り、大きく3つの活動を行いました。

①実施設計の見守り

○改善計画案では、住民の視点による新しい川岸児童遊園地の改善プランが『川岸児童遊園地の改善イメージ（案）』として示されています。

○また、「戸田市に要請すること」として、下記の方針が示されています。

「川岸児童遊園地改善計画案（H24年度）」より抜粋

○川岸児童遊園地改善計画案で示した改善の大きな方向性をもとに、下記の内容の実現性に関して技術的な検討を戸田市に要請します。

○準備会では、この方針、及び、イメージ（案）に沿った実施設計の内容となるように、その経緯を見守る活動を行いました。

○具体的には、準備会において、戸田市作成の実施設計プラン（案）がイメージ（案）の内容に沿っているか、チェックを行ったほか、『先進事例見学会を踏まえて、防災施設の維持管理について語ろう！（H25.11.7）』を企画し、多くの関係者にもご意見をいただく場を設けました。



『先進事例見学会を踏まえて、防災施設の維持管理について語ろう！（H25.11.7）』

②公園を楽しむ・協力者を増やす公園活用企画づくり

○改善計画案では、防災施設の維持管理はもちろんですが、「地域ぐるみで取り組むこと」として、下記の方針が示されています。

「川岸児童遊園地改善計画案（H24年度）」より抜粋

○地区住民の交流や活動の輪が広がる場所として最大限に活用することを目指します。

○準備会では、この方針に基づき、様々な視点で、地区住民の交流等の新たな場となる公園活用の企画づくりを行いました。

③防災施設の維持管理の体制づくりに向けた企画づくり

○改善計画案では、下記の「体制づくりのポイント」が示されています。

「川岸児童遊園地改善計画案（H24年度）」より抜粋

- 「無理なく」「継続できる」体制であることが大切です。
- 「自助・共助」による維持管理活動が地域ぐるみで行われることが大切です。

○準備会では、このポイントに基づき、防災施設の維持管理の体制づくりに向けた企画づくりを行いました。

②公園を楽しむ・協力者を増やす公園活用企画づくり

○新しい川岸児童遊園地を、地区住民の交流等の新たな場とするために、実施できると効果的な公園活用の企画を検討し、それを「企画アイデアリスト」としてまとめました。

○このリストに基づき、来年度から具体化するために、みなさんと検討を進めたいと考えています。

【企画アイデアリスト】

<p>看板やデザインをみんなで考えよう！</p>	<p>例) まちづくり・まちの歴史、公園完成までの流れなどを公園の看板に掲載する</p> <p>例) 防災施設の使い方を公園の看板で詳しく解説する</p> <p>例) 改修前の姿を公園の看板に残す</p> <p>例) 舗装のデザインや色を、さつき通りの舗装や絵タイルを参考に考える</p> <p>例) 看板や舗装のデザインを同じ地区内で共通させる、同じモチーフを使うと一体感ができる</p>	
<p>公園の名前をみんなで考えよう！</p>	<p>例) 名前の候補を考えて、子どもたちの投票で名前を決める</p> <p>例) 「川岸児童遊園地」という長年親しまれた名前のままだもよし、生まれ変わる機会に新しい名前をつけてもよし、みんなで考えてみよう！</p>	
<p>花壇の自主運営を考えよう！</p>	<p>例) 花を育てることを通じて交流の機会を増やす。雨水タンクは隣家の雨どいから</p> <p>例) 花や緑を育てる講習会を開けると楽しい</p>	
<p>広い空間や防災施設を活用した誰もが参加したくなるイベントを開催しよう！</p>	<p>例) 開園式で、公園の使い方をみんなで学ぶ、防災訓練をセットで開催する</p> <p>例) これまで慣れ親しんだ樹木の「お別れセレモニー」</p> <p>例) 防災イベントの開催</p> <p>例) 「防災体験親子一泊キャンプ」</p>	
<p>ちびっこプールの夏場以外の活用方法、防災利用のアイデアをみんなで考えよう！</p>	<p>例) つりぼり、足湯なんかも楽しそう・・・</p> <p>例) 川岸地区まちづくり推進協議会による防災イベントで金魚すくいを企画していた</p>	

③維持管理の体制づくりに向けた企画づくり

1) 維持管理体制の立ち上げに向けた仲間づくり

○今後、維持管理の体制を立ち上げ、それを継続していくためには、まずは、仲間づくりが大切です、そこで、以下の2つの活動を行いました。

【H25.7.6~7】

防災まちづくりイベント@七夕まつりを協議会が開催！

そこで、「川岸児童遊園地クイズ」と「川岸児童遊園地エール・短冊づくり」の企画を実施し、生まれ変わる川岸児童遊園地を地域内外へPR！



今年度から、商盛会主催の七夕まつりで「防災まちづくりイベント」を協議会が行うこととなった。川岸町会とともに、七夕まつりの共催団体となり、地域の様々な活動団体と協力・連携してまちづくりに取り組む第一歩を踏み出した。

【成果】

- 多くの人に、防災施設を備えた新しい川岸児童遊園地ができることに対する期待の声をいただいた。
- 商盛会のみなさんにも、川岸児童遊園地に関する取り組みを知っていただく貴重な機会となった。
- 新しい川岸児童遊園地を他団体や地域の方との交流をさらに深める場になる工夫を考えていきたい！

【H25.10.12】

先進事例見学会「足立区関原一丁目地区」へ

公園の防災施設の組み立てを体験。維持管理の重要性を再認識！

【主催】川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会 【企画】準備会

川岸の各関係団体(川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会、川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会、子ども会、福寿会、婦人会、川岸クラブ、商盛会)から30名が参加！



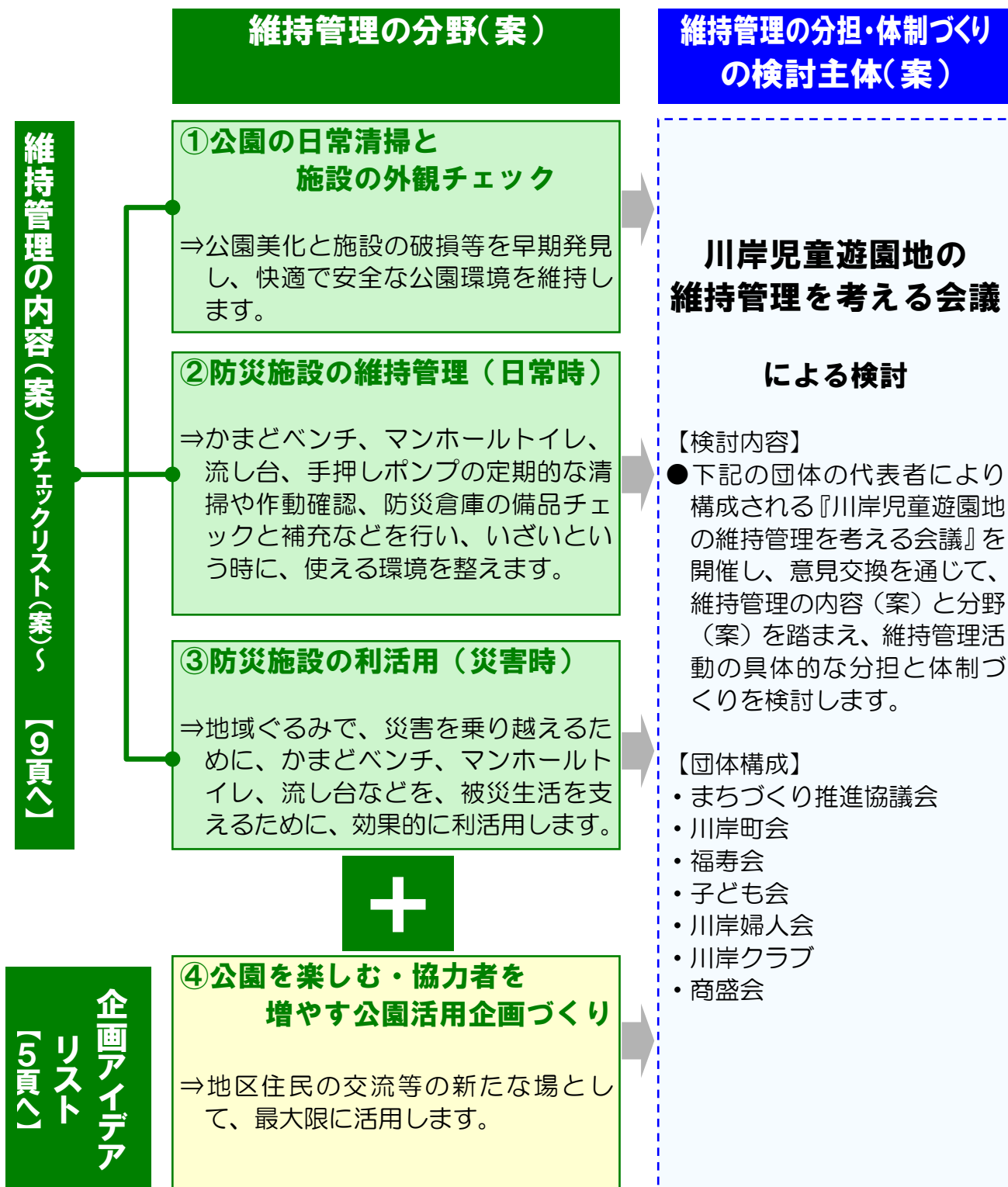
マンホールトイレの前で
(関原一丁目こここ児童遊園)

【成果】

- 防災施設の見学・組立体験を通じて確認したこと！
- ①防災施設にも様々な種類がある
- ②種類ごとに使い勝手が違うので、日頃から使い方に慣れておく、使うコツがわかる人を増やしておく必要がある
- ③防災施設を災害時に実際に使うときのルール、必要な道具の収納場所、鍵などの管理方法を事前に整えておく必要がある
- ④日頃から親しまれる公園になれば、災害時も協力者が集まることにつながる・・・そんな工夫も大切そう

2) 維持管理の分野(案)、

維持管理の分担と体制づくりの検討主体(案)の整理



3) 維持管理の内容(案)～チェックリスト(案)～

防災施設等の維持管理チェックリスト(案)

施設名	写真	設置数	現状	日常時		災害時	
				維持管理・活用方法	想定団体	維持管理・活用方法	想定団体
収納ベンチ(肘掛付き)		2基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵の施錠確認 ・収納備品の確認 ・止め具の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・鍵の管理及び災害時の鍵あけ担当 	
かまどベンチ(2連タイプ)		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・止め具等の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・止め具等の管理 ・調理器具の管理 ・食材及び必要備品の調達 ・消防への届出 	
かまどスツール		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・危険箇所の確認 ・止め具等の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・止め具等の管理 ・調理器具の管理 ・食材及び必要備品の調達 ・消防への届出 	
マンホールトイレスツール		3基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・必要備品の確認(手すり、テント、紙等) ・止め具等の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・止め具等の管理 ・テント組立て等設営 ・便槽の容量の確認 	
ソーラー照明灯(非常用電源付)		2基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・非常用電源ボックスの施錠確認 ・照度の確認(バッテリー切れ等) 		<ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源BOXの鍵の管理及び災害時の鍵あけ担当 	
流し台		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・蛇口取り外し及び設置確認(要検討) ・蛇口等備品の管理(要検討) ・水質、水勢、砂詰まり等の確認(清掃) ・止水栓の動作確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・止水栓の管理及び開閉 	
手押しポンプ		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・取っ手取り付け及び取り外しの確認(要検討) ・取っ手等備品の管理(要検討) ・水質、水勢、砂詰まり等の確認(動作確認) 		<ul style="list-style-type: none"> ・雑排水としての活用 	
複合遊具		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・危険箇所の確認 ・塗装の状態の確認 ※内容は公園等施設清掃管理業務報告書と同一のもの		—	
車止め(取り外し式)		2基	—	<ul style="list-style-type: none"> ・破損箇所の確認 ・着脱の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・取り外して、緊急車両用通路を確保 	

防災施設等の維持管理チェックリスト（案）

施設名	写真	設置数	現状	日常時		災害時	
				維持管理・活用方法	想定団体	維持管理・活用方法	想定団体
サイン（園名板）		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> 破損箇所の確認 塗装の確認 		<ul style="list-style-type: none"> 災害時情報掲示板としての活用（要検討） 	
サイン（制札板）		1基	—	<ul style="list-style-type: none"> 破損箇所の確認 塗装の確認 		<ul style="list-style-type: none"> 災害時情報掲示板としての活用（要検討） 	
住民協働花壇スペース	イメージ例 	1箇所	—	<ul style="list-style-type: none"> 緑のボランティアへの団体登録 草花の植え替え、水やり、雑草処理等管理 		—	
外周緑地	イメージ例 	1箇所	—	<ul style="list-style-type: none"> 枯れ木及び倒木の有無の確認 支柱の破損、腐りの確認 ※内容は公園等施設清掃管理業務報告書と同一のもの 		—	
防災倉庫		1棟	—	<ul style="list-style-type: none"> 要検討 		<ul style="list-style-type: none"> 要検討 	
既存倉庫（移設） 【既存】		1棟	子ども会の清掃用具等の保管場所となっている。（保管スペースの空きは少ない）	<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理、活用 		<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理、活用 	
ちびっこプール 【既存】		—	町会（〇〇）が清掃・管理	<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理 夏場以外の活用方法については要検討 		<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理 	
既存のトイレ 【既存】		1基	町会（〇〇）が清掃・管理	<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理 		<ul style="list-style-type: none"> 便座を壊して、便槽式の災害用トイレとして活用 	
公園施設等清掃 【既存】		—	町会（〇〇）が清掃・管理	<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理 		<ul style="list-style-type: none"> 現状と同じ管理 	

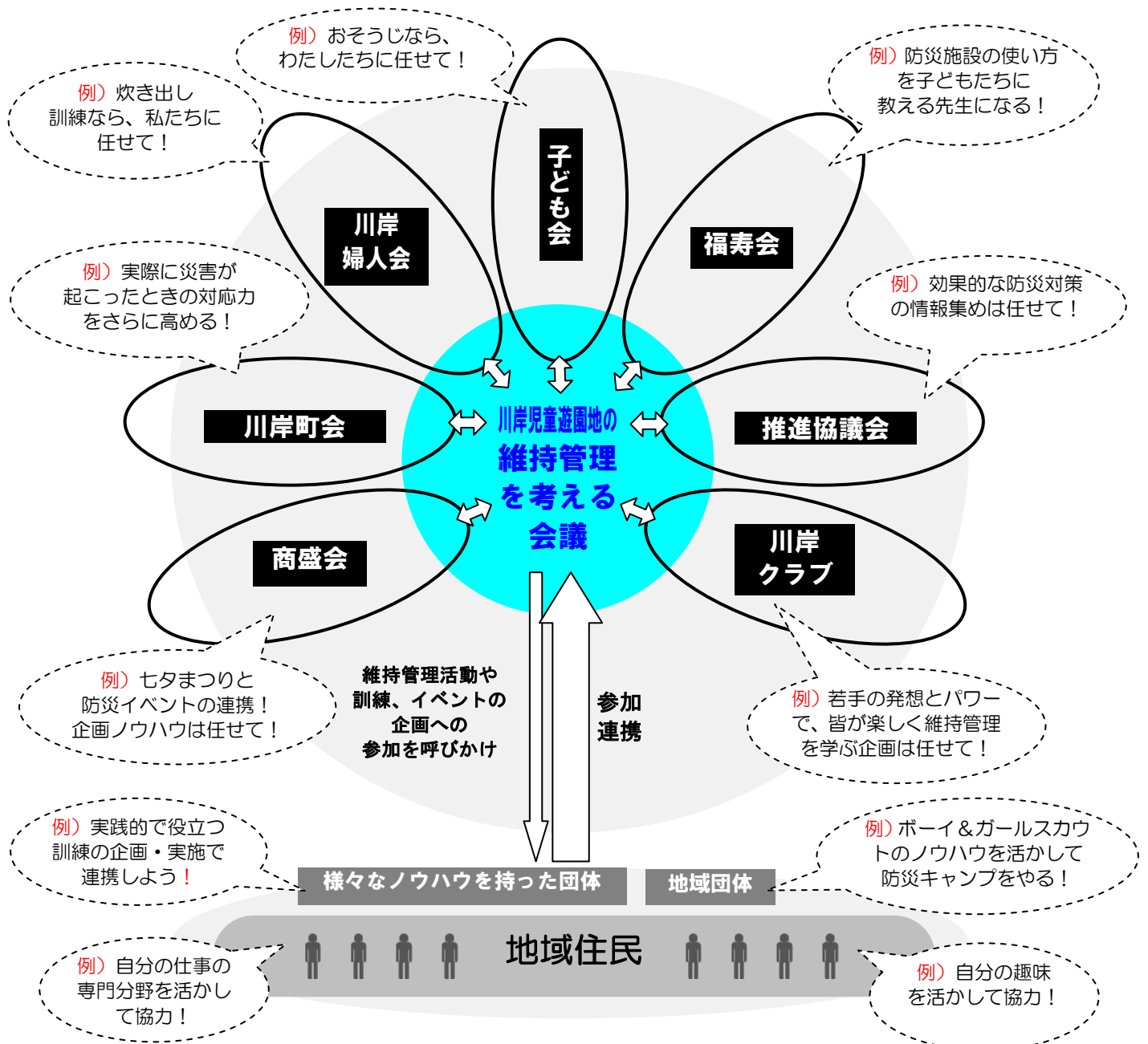
5.平成26年度からの取り組みについて

1) 維持管理の具体的な役割分担に係る実行計画づくりの体制

- 来年度から、維持管理の内容（案）・分野（案）を元に、維持管理の具体的な役割分担に係る実行計画を立てます。
- 実行計画づくりあたっては、平成26年度より、下記の団体の代表者により構成される『川岸児童遊園地の維持管理を考える会議』を開催し、意見交換を通じて、維持管理活動の具体的な分担と体制づくりを検討します。

平成25年度
川岸児童遊園地の維持管理を考える会議「準備会」の開催

平成26年度～
「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議」の開催



2) 実行計画づくりのスケジュール（予定）

○公園整備のスケジュールを踏まえ、9月頃までに「維持管理の具体的な役割分担に係る実行計画」をまとめ、9月以降は、企画アイデアリストを元に「公園を楽しむ・協力者を増やす公園活用企画づくり」を進めるスケジュールを基本とします。

